

ライトレースカーの製作

## プログラムの設定が成功の秘訣

下総高校開放講座「夏休み工作教室」が8月20日～22日の3日間、中央公民館を会場に開催されました。参加した小中学生25人は、センサーで読み取ったコースを自走するライトレースカーを製作。自分ではんだ付けした電子基盤をそれぞれの車に搭載し、センサーを調整したり、プログラムを工夫したりしながら、ビニールテープを張ったコースからはみ出さないように何度も試走を繰り返しました。講座の最後にはコース1周タイムレースが行われ、優勝した小林泰輔さん(加良部小5年)は「1回目は失敗したけど、プログラムを組み直した2回目がうまくいってすごくうれしかった」と話してくれました。



カーブワークが腕の見せ所



土・日の稼働でますます便利に

中央公民館に自動交付機

## 市内で3番目の設置

平成19年3月から市役所1階ロビーと三里塚コミュニティセンターに設置されている住民票の写しと印鑑登録証明書の自動交付機。9月2日、中央公民館に3台目が設置され、土・日曜日の利用が可能となりました。利用するには、暗証番号入りの印鑑登録証か市民カードが必要です。窓口の混雑も気にならない自動交付機。ぜひ、ご利用ください。

成田空港30周年記念青少年海外派遣事業

## エアバスA380でシンガポール・マレーシアへ

空港周辺市町の中学3年生22人が8月21日～27日、世界最大級の旅客機・エアバスA380に搭乗し、シンガポールとマレーシアを訪問しました。成田空港開港30周年を記念し、国際的な視野を持った人材育成を図ろうと(財)成田国際空港振興協会が実施したもので、成田市からは小島直己さん(吾妻中)と青木麻侑さん(西中)が参加。訪問団は、現地中学生との交流などを通して相互理解を深めました。



マーライオンの前でハイチーズ!

## 高齢者擬似体験

消費者の実態や意見、要望を把握するために、市から委嘱されている消費生活モニター。毎月モニター会議を開き、テーマを決め学習し、そこで得た知識や情報を消費者(市民)に向けて広く啓発しています。8月20日は、社会福祉協議会の協力で視野の狭くなる眼鏡をかけたり、手や足に重りを取り付けたりして、高齢者の擬似体験をしました。普段何気なく利用している階段やトイレも、高齢者にとってはかなりの負担となっていることが体験できたようです。



市役所の階段も介助なしでは歩けません



市長賞に輝いた鈴木万莉奈さん

### 市統計グラフコンクール

## 市長賞に 鈴木万莉奈さん

市統計グラフコンクールに市内小学生から34点の作品が寄せられ、特別賞4点、金賞10点が選ばれました。応募されたすべての作品は、県統計グラフコンクールに出品されます。

<特別賞受賞者>

市長賞	鈴木 万莉奈さん(豊住小6年)
議長賞	高橋 美凧さん(加良部小2年)
教育長賞	清水 千里さん(豊住小4年)
統計研究会長賞	佐藤 祐希さん(中台小6年)

### スポーツ少年団中学生軟式野球交流大会

## 成田市選抜が優勝

「第7回関東ブロックスポーツ少年団中学生軟式野球交流大会」が8月23日・24日、中台球場と北羽鳥多目的広場で開催されました。本大会には、千葉県・埼玉県・群馬県・東京都・神奈川県各代表、8チームが参加。開催地枠として参加した成田市選抜スポーツ少年団は、強豪を次々と撃破。決勝では群馬県代表チームに競り勝ち、見事に優勝を飾りました。



優勝した成田市選抜チーム